

取り組みの工夫 ID:2-3s-00400	作成日付	更新日付	作成者	承認者
-------------------------------------	------	------	-----	-----

取り組みの工夫・考慮点	振り返り
<p>【プロジェクト運営方針】</p> <p>プロジェクトの環境を踏まえ、要件定義フェーズでは以下の方針に基づいてプロジェクト運営を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正なサービスレベルを維持する「シンプルな業務フロー」を念頭におき、新システムの要件を決定する ・制作ならではの専門知識が必要で、開発パートナーにも求めているかなくてはならない。最初から100%は難しいので、専任の社員が中心となって検討を進めながら、開発パートナーのフォローを行う ・要件定義フェーズでの手戻りの極小化を目的として、ドキュメントの作成を着実にを行い、併せてレビューを徹底して行うようにする ・新システムはX月末までにリリースする必要がある。確実にリリースするためにも、開発内容を必要最小限に留めることが必要となる 	